

VCS 9.5 リリースノート

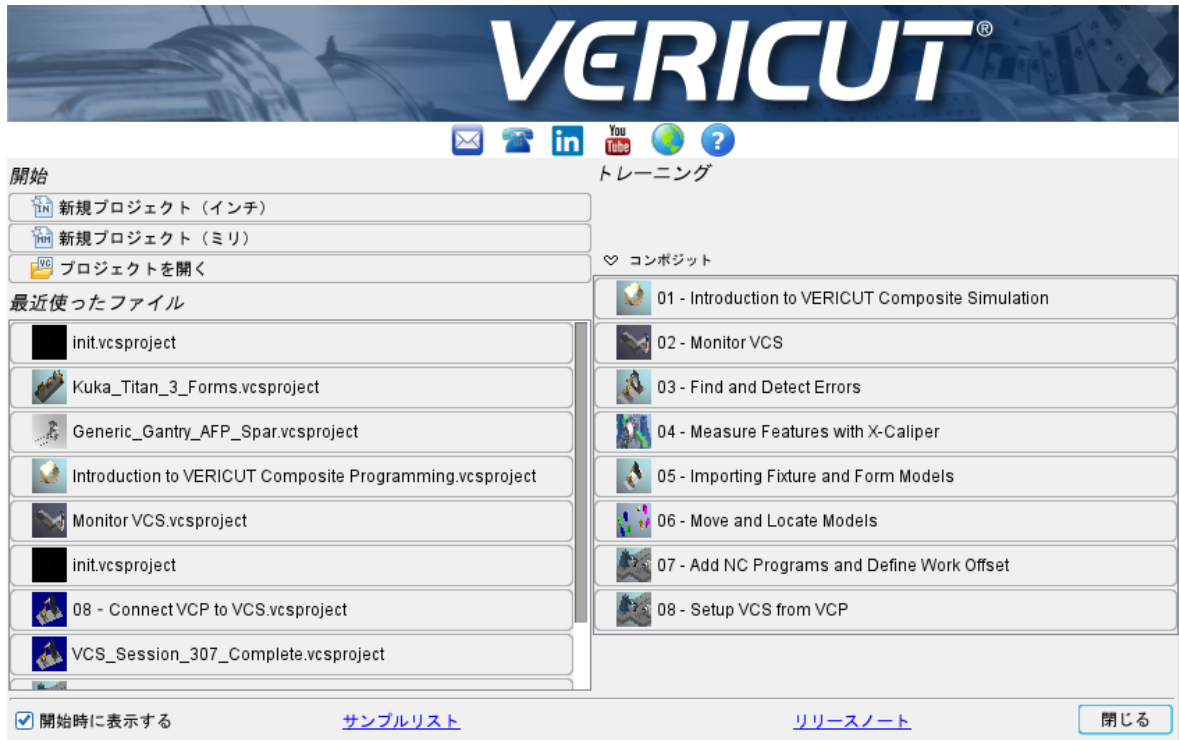
2024 年 6 月 26 日

ベリカットコンボジットシミュレーション (VCS) v9.5 は 64 ビットの Windows で利用でき、Windows 10 と Windows 11 のコンピュータで稼働します。

このソフトウェアは、ベリカット v9.5 のライセンスと Sentinel v9.8.1 のライセンスサーバーを必要とします。

VCS 9.5 における機能強化

- 操作を簡単にするため、トップメニューを簡素化します。



VCS 9.5 で解決した問題

- 特定の状況で「ロール中心のオフセット」を使うと、テープの投影が不十分になる問題は解決されました。
- 幅広テープ (ATL) の幅の切り替えができない問題は解決されました。

VCS 9.5.1 リリースノート

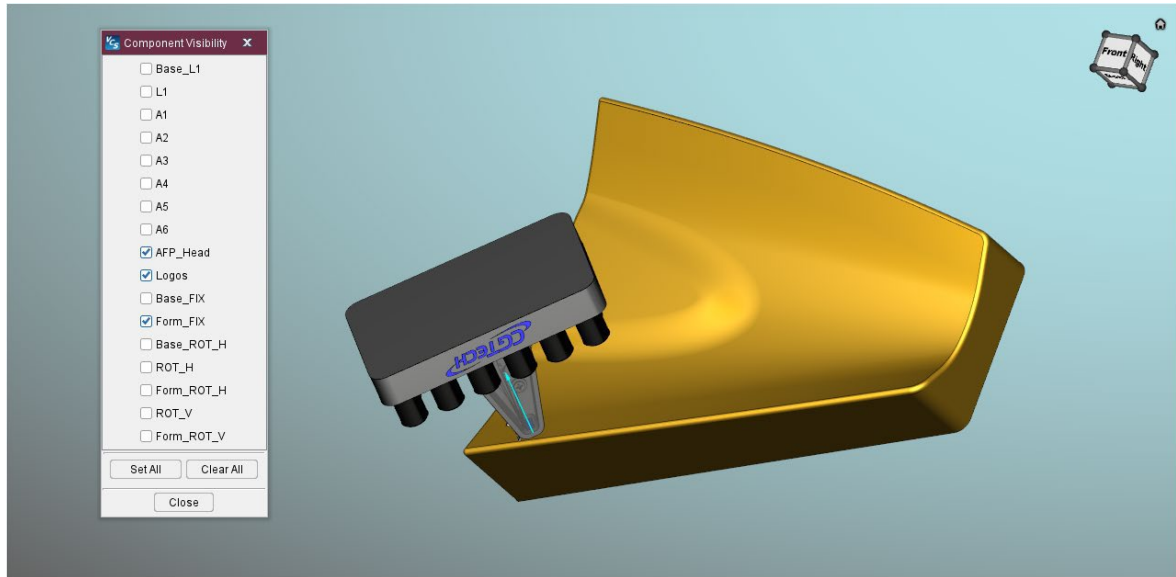
2024 年 8 月 30 日

ベリカットコンボジットシミュレーション (VCS) v9.5.1 は 64 ビットの Windows で利用でき、Windows 10 と Windows 11 のコンピュータで稼働します。

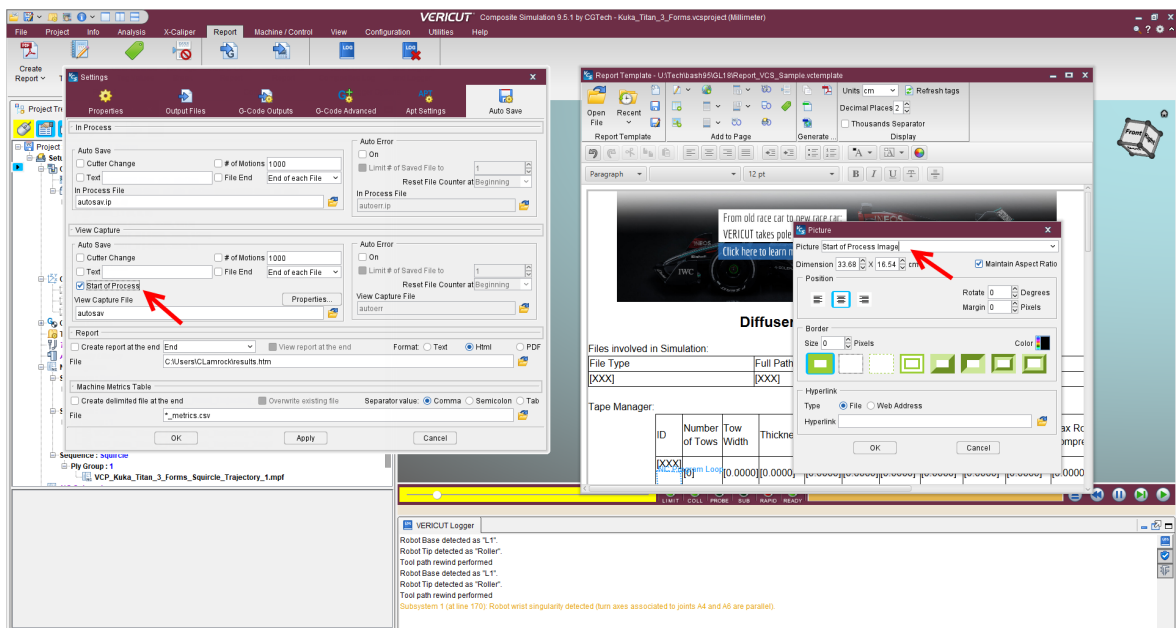
このソフトウェアは、ベリカット v9.5 のライセンスと Sentinel v9.8.1 のライセンスサーバーを必要とします。

VCS 9.5.1 における機能強化

- 材料ビューに、ローラーおよび関連するヘッド部品を表示する機能を追加します。



- 「処理開始時」の画像が VCS レポートテンプレートで利用できるようになります。



VCS 9.5.1 で解決した問題

- VCS ではテープが積層される前に、[ステータスボックス]パネルに工具先端の座標値が表示されるようになりました。
- 極端な場合に、ロボットロジックによってロボットの不適切なポーズが発生する問題は解決されました。

VCS 9.5.2 リリースノート

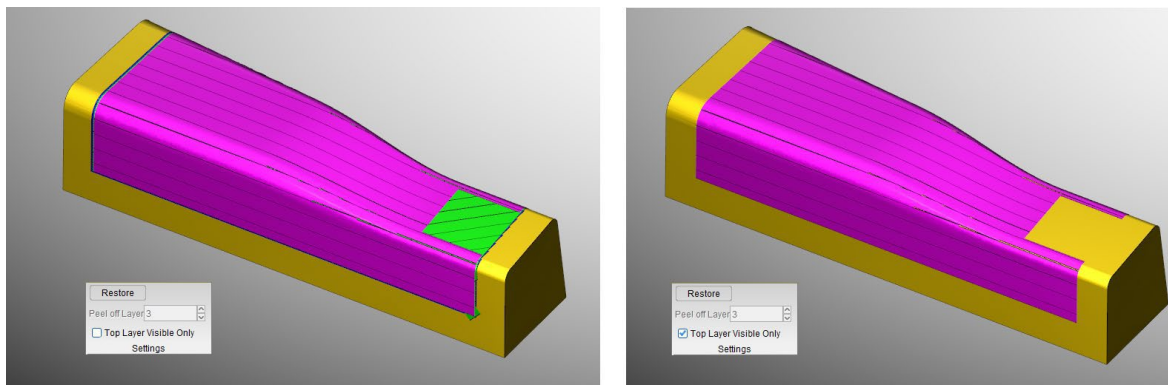
2024 年 12 月 6 日

ベリカットコンボジットシミュレーション (VCS) v9.5.2 は 64 ビットの Windows で利用でき、Windows 10 と Windows 11 のコンピュータで稼働します。

このソフトウェアは、ベリカット v9.5 のライセンスと Sentinel v9.8.1 のライセンスサーバーを必要とします。

VCS 9.5.2 における機能強化

- VCS では、1 つのラミネートの最上層だけを簡単に表示できるようになります。



- VCS にシングルプラットフォームのインストールオプションを追加します。

VCS 9.5.2 で解決した問題

- ブロック処理開始時に ABC 値が指定されていない状態でマクロ `ljk2AbcType` (数値=40) を使うと、まちがった動作を引き起こす問題は解決されました。
- [テープ積層シーケンス情報] ウィンドウの表示内容が多くなりサイズが大きくなると、下部にあるボタンがウィンドウ外に出てしまい、操作ができなくなるは解決されました。
- ATL ヘッドの開始角度を前回の角度から変えると、スクラップ材料の積層中に VCS がフリーズする問題は修正されました。
- 状況によって KRL コードの TRIGGERS が適切に処理されない問題は解決されました。

